

報道関係各位

2016年11月4日
ロート製薬株式会社

新規事業への挑戦、 「特定細胞加工物製造許可」を取得。 細胞培養受託を可能に。

ロート製薬株式会社(本社:大阪市、社長:吉野俊昭)は、2016年11月1日付で厚生労働省より再生医療等の安全性の確保等に関する法律第35条第1項の規定に基づき、「特定細胞加工物製造許可」を取得いたしました。

ロート製薬はスキンケア製品の研究開発で培ってきた「細胞を扱う技術」と目薬製造で培ってきた「無菌製剤技術」を基に、間葉系幹細胞の研究に取り組むと共に、細胞培養施設の構築を進めてまいりました。本許可取得により、再生医療等提供機関から細胞の培養加工の受託製造が可能になります。これまでの目薬などにおける経験と技術を活かしながら、再生医療に使用される細胞加工物を高品質化し、安定的に供給できる体制を整えるとともに、今後も国内外の研究機関と共同研究を行い、再生医療の実現化を加速させていきます。

施設名:ロート幹細胞加工センター
(Rohto Stem Cell Processing Center)
所在地:京都府木津川市州見台6丁目5番地4
ロートリサーチビルディング京都



◆ロート製薬の再生医療の歴史

- 2011年6月 「先端技術研究室」を設立
- 2013年5月 「再生医療研究企画部」を新設
細胞加工施設(CPC)を東京に設置
- 2013年11月 琉球大学医学部と再生医療の共同研究スタート
- 2014年4月 大阪大学医学部内「再生医療イノベーションセンター」を拠点に、iPS細胞を中心とした再生医療の臨床応用と産業化プロジェクトへの参画
- 2014年10月 東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センター内に、先端的再生医療社会連携研究部門を設置
- 2015年5月 株式会社インターステム設立
再生医療研究の共同研究及び知財管理を行う
- 2016年1月 細胞加工施設(CPC)をロートリサーチビルディング京都に設置
- 2016年6月 琉球大学内に「再生医療研究センター」を設置
- 2016年7月 大阪大学医学系研究科と「先進幹細胞治療学共同研究講座(産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ)」を設置

＜お問い合わせ先＞

ロート製薬株式会社 広報・CSV推進部 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪タワーB 29階
大阪オフィス 西脇純子・加古久美子・矢野絢子 TEL: 06-6758-1211 FAX: 06-6758-9820
東京オフィス 菊池容子・吉田朋代・林万里 TEL: 03-5442-6074
広報・CSV推進部 大阪・東京共通メールアドレス: pr@rohto.co.jp